

参加者からの御意見・御質問とその回答

平成29年1月20日（金）

「食中毒のリスクについて考えよう！」

1 質疑応答

○：食品安全委員会

◇：岡山県

（参加者から）

Q 1. ジャガイモの食中毒について、未熟なイモにもソラニンが多く含まれるとの話だった。販売店では小イモも販売しているが、どのくらいの大きさなら未熟なのか。

A 1.

◇：今回紹介した事例では、親指よりも小さいイモも食べていた。はっきりとこのサイズとは言えないが、親指より小さいと「未熟なイモ」と言えると思う。「小さいイモももったいないので食べましょう」という気持ちは分かるが、ソラニン食中毒予防のためにも、あまりに小さいイモは食べないでほしい。

Q 2. ちりめん小さなフグが入っていることがあるが、食べたら危害があるのか？

A 2.

◇：ちりめんに入っているフグを食べても、おそらく健康に影響はないと思うが、フグは処理したものでないと食べてはいけない、と決まっており、どんなに小さくても、フグと判別できたものを売ったり、食べたりしてはいけない。

（事前質問）

Q 3. 大量調理マニュアルに、「エタノール系消毒剤にノロウイルス不活化効果を期待できるものがある」と記載があるが、その消毒剤に不活性化効果があるかどうか、確認できる方法はあるか？

A 3.

○：人間のノロウイルスは培養できないので、なかなか研究が進んでいないのだが、培養できる「ネコカリシウイルス」「ネズミノロウイルス」を使用した研究は行われている。「ネズミノロウイルス」はアルコールで不活化できるため、このウイルスを使用したエタノール系消毒剤の実験は意味がない。国立医薬品食品衛生研究所が出した「平成27年度ノロウイルスの不活化条件に関する調査報告書」

は、アルコールに抵抗性がある「ネコカリシウイルス」を使用して不活化実験を行っている。この実験では、清浄条件下では、市販のエタノール系消毒剤 11 商品中 7 商品に効果があり、最高でノロウイルスを 1 万分の 1 に抑えることができた。汚染状況下（肉エキスを添加）でも効果があるものが 3 種類あった。国の調査なので、商品名は伏せられているが、成分は公表されている。

ただし、ノロウイルスに対する消毒の基本は「熱湯」と「次亜塩素酸ナトリウム」であることは変わらない。エタノール系消毒剤は、手の消毒やドアノブなど、「熱湯」や「次亜塩素酸ナトリウム」で消毒しにくい部分に活用してほしい。

Q 4. 今年は新しい型のノロウイルスが出たというニュースを見たが、詳しく教えてほしい。

A 4.

○：国立感染症研究所が出している「病原微生物検出情報」で、今シーズンのノロウイルスの遺伝子型を見てみると、GⅡ 2 という型が、今期後半から非常に増えている。この型は、2010～2012 年に流行したノロウイルスの遺伝子型が変異してできたと考えられ、前シーズンではおよそ 2500 例中 72 例しかなかったが、今シーズンは 531 例件中 226 例を占めている。今期の GⅡ 2 によるノロウイルス感染の特徴として、保育園、幼稚園、小学校での発生がほとんどを占めている。感染は、人一人感染がほとんどだが、食品由来もここ 5 年で比較的多い。保育園などの子どもに多いのは、2010～2012 年より後に生まれた 5 歳未満の子どもには、感受性があるためと考えられている。今年は新しい遺伝子の型が流行していて、今後も感染が広がる危険性があるので、注意してほしい。

Q 5. 調理者の家族が感染症になったとき、その調理者はどこまで対応すれば良いのか教えてほしい。

A 5.

◇：同居している家族が感染症になったときは、調理者も感染症にかかっている可能性が普段より非常に高くなるため、食品に直接触れる作業は控えた方が良くと指導している。ただし、職場を休むことや仕事内容の変更について強制することはできないので、普段から施設毎にこういう時はこういう対応にしよう、ということを決めておいて、全員で意思統一をしておいてほしい。

Q 6. 手を洗ったあとの乾燥方法として、ペーパータオルやエアータオルがあるが、どの方法が良いのか？

A 6.

◇：手を乾燥させるのは、アルコールの効果を高めるため。清潔にしっかり乾燥できれば何でも良いが、ペーパータオルは、ノロウイルスを物理的にこすり落と

す効果があると言われているので、どちらかと言うと、ペーパータオルをお勧めする。

Q 7. 水道水は安全か？

A 7.

◇：検査項目を見ると、水道水の方がミネラルウォーターよりずっと多く、厳しく管理されているので、水道水は安全である。ただし、浄水場を出た後、水道管が古かったり壊れたりして汚染される危険はあるので、毎日のチェック（残留塩素、濁りがないか、異物がないか等）はしっかり行ってほしい。

Q 8. 生肉、生魚、卵などを使ったあとのシンクの洗い方は？

A 8.

◇：食器用とは別の、シンク用のスポンジを使用して、しっかり洗浄する。熱湯や次亜塩素酸ナトリウムで消毒するとより良い。

（グループワーク後の質問）

Q 9. 残留農薬や添加物について、基準があるという話だったが、食品が基準に合っているかどうかを確認している機関はあるのか？

A 9.

○：輸入品に関しては、確認する方法は抜き取り検査しかない。検疫所で頻度を決めて検査を行い、日本の基準に違反していれば、輸入停止となる。そして、違反が出た国や業者に関しては、その後は抜き取り検査の頻度が高くなる。国内製造品に関しては、各都道府県の保健所で収去検査等を行っている。

◇：岡山県内で製造している製品に関しては、保健所の職員が定期的に監視に行き、きちんと製造しているか、添加物をきちんと使用しているか等確認している。また、できた製品についても、定期的に保健所に持ち帰って検査をしている。スーパーなどの店頭で並んでいる県外製造品や輸入食品に関しても、できる範囲で検査を行っている。検査件数や違反事例は検査結果をホームページで公表している。

○：岡山県でも実施しているが、他の都道府県でもそれぞれ同様に行っている。また、厚生労働省では、国民がどれだけ添加物等を摂取しているかという調査も行っており、結果をホームページで公表している。

2 各班からのグループ討議の結果発表

グループ討議のテーマ「食中毒のリスクについて子供や保護者に伝えたいこと」

1 班

- ・火を入れても生き残る菌がいるなど、保護者の方があまり知らない情報を、献立表の空きスペースを利用してお知らせするなどしているが、手応えがない。
- ・若いお母さんも多くなっており、園の行事等には関心があるが、食中毒については伝わりにくい。字より写真の方が見て貰いやすいが、食中毒に関しては写真では伝えにくいので、どうしたら良いのか悩んでいる。

2 班

- ・全ての人に、手洗いの大切さを伝えたい。
- ・子ども達は、寒いと手洗いを嫌がるので、水道の前にポスターを貼ったり、頻繁に声かけをして、手洗いの大切さを伝えていきたい。
- ・先生に配膳の前、食事の前に声かけをしてもらう。
- ・栄養士の立場では、なかなか直接保護者に話をする機会がないが、先生とも協力して、機会を持ちたい。

3 班

- ・テーマは「家庭へノロウイルス食中毒の予防について伝える」。
- ・正しい手洗いの方法について、イラスト入りで伝える。
- ・不顕性感染を知らない保護者もいると思うので、症状が出ていなくてもウイルスを持っているかもしれないことを伝えたい。
- ・アルコールも効くものはあるが、基本は熱湯と次亜塩素酸ナトリウムでの消毒であること、トイレのドアノブ等を消毒することの大切さを伝えたい。
- ・ホタテやシジミなどにもノロウイルスはいるが、加熱して食べるのでノロウイルスに感染しないという例を挙げ、しっかり加熱することの大切さを伝えたい。

4 班

- ・保護者に食中毒の怖さを伝えたい。給食室から保護者に直接伝えるのは難しいので、先生と協力していく。
- ・子どもに、しっかり手洗いをすることを伝えたい。寒い時期でも楽しく手洗いができるよう、手にスタンプを付けてそれが落ちるまでしっかり手洗いをするというアイデア、手に菌がいることをイメージしやすいよう、具体的な数値を言ったり、絵を描いたりするというアイデアが出た。

5 班

- ・研修で聞いたことを、保護者に伝える努力をもっとしたい。
- ・塩素系の消毒液の作り方を伝えたい。
- ・食中毒に注意しないといけない時期は、ポスターを貼るなどしてみる。
- ・参観日に保護者に直接話をする機会を作る。

6 班

- ・保護者へは、「おたより」しか伝える手段がない園が多いので、直接お話をする機会が増えると良いと思う。
- ・ジャガイモを栽培している園が多かったので、保育士の方にジャガイモのソラニンについて伝えたい。
- ・保育士自身が手洗いをしっかりしているか心配なので、保健所が行っている蛍光塗料を塗って、手洗いの洗い残しを見る検査等を行っても良いかもしれない。

＜結果発表を聞いて＞

- ・手洗いの大切さを伝える方法として、6 班でも出てきた「手洗いチェッカー」という、蛍光塗料を手に塗って、手洗いをした後、洗い残しがあればブラックライトで光るという機械一式を、各保健所で貸し出しているので、保護者会等で体験してもらうこともできる。
- ・食中毒についてのクイズを出すなど、少しでも楽しい形で伝えることができるよう、岡山県としても工夫していきたいと思っている。
- ・チラシは、岡山県のホームページ、他の都道府県のホームページ等を見て頂くと、いろいろ出てくると思うので、ご活用頂きたい。